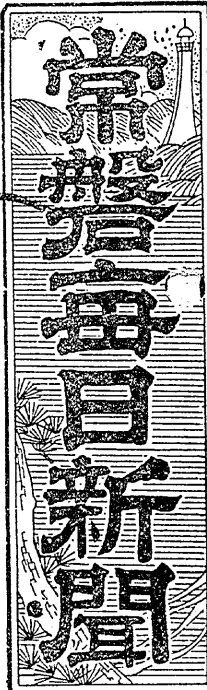


刊夕 日五十月四



定価一冊五錢... 発行所 常磐音日新聞社

神経質の児童を

もつ家庭へ【一】

醫師 市原卯太郎

神経質の児童を家庭でどう取扱つたらよいか、といふ事に就いて思ひついた箇條を申上げやうと思ひます

一口に神経質児童と申しましても、極く特別に甚だしいものから、中位のもの又極く軽いものまで色々程度の違いがあります。此の中只今申上げますのは主に中位のものから軽い程度のもので、つまり御家庭でもつてお扱ひになれる様なものについて申上げたいと思ひます。

又神経質の顯はれ具合で御座います但其の主なるものを掻いつまんで申上げますと、お子さんの中に、晝の間に普通通りに朗かであるのに、眠りが非常に妨げられて寝付きが悪いとか寝付きは左程でなくとも夜中に何かに脅かされて起きて飛び起きたり、後が仲々寝入らないといふものがあります。又は非常に激しく寝言をおつしやる、それは聯絡のある様な寝言をおなされる、それからはげしい歯ぎしりを夜通しなさる。といふ様な

場合が可成り多いのであります。之が一晚二晩であれば普通の子供でも遠足に行つた歸り等には無い事は無いが、毎夜續いて而も程度が可成り強いといふのは神経質のお子様に限る事でありませう。又食事に好き嫌ひが強く、野菜はどうも食べられないとか脂肪のものは一切口に這入らないとか

- 朝 小豆粥
- 朝 梅干しを巻
- 晝 煮付切りこんぶと油揚 香物
- 晩 鹽焼
- 煮物 里芋大根

【朝】小豆粥
【晝】煮付切りこんぶと油揚 香物
【晩】鹽焼
煮物 里芋大根

その反對に非常に定つたものが好物で其他は食べられないとか、おかずは肉でなければならぬとか、或は落花生ばかりが食事の代りに欲しいとか、極く片寄つた食事が長く續きまして其の爲に栄養が侵される場合があります。之も神経質の顯はれに相違ないのであります。

お子さんになりすと。左程でもないものが酷く嫌になる、例へば蚯蚓であるとか蜘蛛だとかいふものでも嫌ひなものに會ふと眞青になつて身を顫はせていらつしやる。動物に限りません、お友達でも或る人には非常に懐くが其の反對に他の友達にはどうしても近よれない。といふ様に好き嫌の相違が白と黒程について了といふ事があり勝です。それが友達ならまだ宜しいが同じ家庭の御同胞でも姉にはなつてが妹は毛虫の如く嫌ふといふ様ですと、家庭の平和に障る事になります。若しそのお子様が學校に行かれた後でありますと先生方に對して同様の傾向が表はれまして、甲の先生の科目ばかりに熱中なさるといふ困つた結果になります。其の他の嗜好でも極端に走り勝ちでありまして小さい中からまるで大人向の様な小説に讀み耽りますとか、法外に冒險好きになつて冒險小説や映畫に耽つて了ふのはまだ宜しいが、終にはそれを實演したい様に考へまして、無繼で家を出したり、野宿したりする様になると、之も困つたものであります。

是非！
御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平・四電六〇六番

玉屋洋品店
平町田町通電話五六六番

北川外科
平町新川町七二
醫學博士 北川芳夫
醫學士 奥 義弘

外科 一般
内臓外科
花柳病科
肛門病科
レントゲン科
物理療法科

イツデモ入院 ヨロシ
出來マス 電話四六四番

謹告
來る十八日縣社小鍬倉神社大祭當日は例年の通り謹んで休業仕候
但し日本銀行並に縣金庫事務は平常通り取扱申候

平町銀行組合

和漆器と家具は 和久井屋
平町屋敷目
電話四〇五番

折詰 當
お花見の...
是非御用命下さい

電話五五五番

石炭
豆炭
平 驛前
阿部石炭店
電話三十七番

一の井 別館落成
平町田町五
静かなお座敷
氣輕な食堂
一の井
電話一六七

吉田眼科醫院
平紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

平地方の交通網

劃期的の一進展

けふから一本立ちの

ガソリンカー颯爽と疾駆

本年一月以來三月月に亘る試運轉時代を終へた平地方民待望のガソリンカーは愈々今十五日一本立となつて營業を開始したがこの日營業運轉イの一番を承つた

一番のり乗客

湯本發 平午前五時

五十三分のガソリンカーには中澤水戸運輸所長、大木運轉主任、佐藤庶務主任以下の關係驛長と自動車客一番乗を目指しワザ／＼平町迄出掛けた五十餘名のお客さんと乗せて定時刻に一分一秒の狂ひもなく颯爽として

平驛の

ホームに江り込んだ、續いて同六時一分小川郷行、同八時五十五分久之濱行とダイヤ通り順次運轉され平地方交通網に劃期的の一進展を示した

江名竣工式

延期さる

江名町大字中の作漁港竣工式並に上水道落成式は廿日舉行する筈の處準備未了

他の都合で約一週間延期廿七日頃舉行する

農村問題研究

小名濱町並に附近農村役場庶務研究會は廿日午前十時から鹿島村役場に開き農村問題に就いて研究する

警中上級受驗

磐城中等學校では今十五日午後二時より今年度上級學校志望者の受驗準備打合せを開いた

營林研究發表

平營林署技手矢澤頼忠氏は來月十日催される九州帝大法文學部大會に阿武隈山系の既往造林地の成績に就いてと題する研究發表をする

郡下兒童が

訓盲院に献金

可憐な同情の結晶

石城郡内各小學校の兒童は小遣錢を節約したり蠅を取つたり蔬菜を作つて夫々貯へた金を集めて四百六十圓五十錢(平町兒童は一錢宛釀出)を平町訓盲院の氣の毒な生徒さん達の營業資金に献金する事となり石城教育部長が十四日同院を訪れ兒童の心意氣を傳へて此の金を贈つた

專用漁業協定

石城海岸地方小名濱、四倉、豊間、江名各漁業組合並に双葉久之濱漁業組合の五團體は夫々揚繰網漁業、鱈棒網漁業、鯛一本釣漁業、鯛延縄漁業その他專用漁業權を申請中であつたが縣商工水産課では專用漁業權獲得後も相互に入漁權を認めること協定方針旋調することになつた

海軍二次試験

既報 石城郡から本年度海軍志願兵試験に應募合格した左記四君に對して航空兵豫科入隊前の第二次試験は來る廿三日から廿七日まで横須賀海軍航空隊で施行されることに決定夫々廿三日迄に同隊へ出頭する様通達あつた尚旅費は同隊から實費支給される

電話の申込

昨年の約四倍

止むなく抽籤

既報平局の本年度特別電話架設申込は今十五午後四時を以て締切られるが既記の如く本年は電話架設の關係料金が昨年より六十五圓安くなつて居るので受付以來各方面より申込があり十五日正午現在では四十三名に達し昨年の十二名より約四倍に近い申込があるので局では來る廿二三日頃局内抽籤を行ひ大体十二三名の認可を決定する事になつた

シネマ週報

十五日替り
平 館 料金二十錢 浪曲トキキ「新恋情話」
黒川彌太郎、花井蘭子、主演 日活オールサウンド
「戀女房」 瀧口新太郎、花柳小菊、アコガレコンビ主演 オールトキキ
「新妻と居候」 江川宇禮雄、山路ふみ子主演
世界館 料金三十錢

平町林一衛 勿來町金賀五郎 上小川村草野貞夫 勿來町荒川敏男

平局事務視察 仙臺 遞信局庶務課長小池行正氏は今十五日正午來平豫て竣工した平遞信診療所及び平局の事務視察を行つた

平町人事
結婚 姻
△立町八五 立花武氏(二七) 東京市北多摩郡瀧澤町奥田芳江さん(二二)
回 死 亡
△大町一九 荒垣ヒロさん(八〇)

木村病院
平町新川町十九
電話一六四番

御座見の折詰

花見折詰の準備が出来ました、何卒御用命の程御待ちして居ります

すし折詰 二十錢より
魚折詰 二十錢より

今年には特に目新しい材料を豊富に仕入れましたから精々勉強致します

●おいしい水豆初めました

平二警察署裏通り
魚清食堂
電話六六三三

ハナのタネ

横濱植木會
入荷致しました 社の特撰品です

平2 西村屋藥局 電3

久全屋商店

磐城セメント會社特約店
磐城平町五丁目 電話九・九九

□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷はの生命なり

ピツクリ強盗

ナイフで脅かし

怒鳴られて逃走

豪膽な小名濱土木主任

十四日午前一時頃小名濱町字横町役場土木主任柳内甚平氏方へ三十才前後の怪漢忍び入り刃渡四寸五分の海軍ナイフを突付け金を出せと脅迫したが豪膽な柳内氏に「馬鹿野郎何を云ふか」と怒鳴られて吃驚一物も得ず逃走した目下犯人厳探中

平機關庫が

無事故表彰

竹庫 大谷武雄の坂本忠治 加藤丈夫

平機關庫は昨年九月より本年三月迄の六ヶ月間列車運轉上事故皆無の好成績を挙げたので今回水戸運輸事務所より表彰され十五日正午中澤水運所長大木運轉主任列席の上表彰状を授與された

廣告假裝

行列の審査

平町長橋明いはき新報社主催の懸賞廣告假裝行列大會は来る十八日執行される縣社子鐵倉稻荷神社大祭當日舉行される向一等入賞者に贈る平町長優勝旗は三越に於て既に特製され昨十四日より世界館で一般の公開中で審査委員氏名左の如し

近藤(警中)中西(警中)齋藤(平商)中山(第一)渡邊(第二)長谷川(第三)菱沼(第三)坂本(内郷第二)大

軒へ一夜の中●●●の強盗を働けたこと發覺同日朝仙臺署に逮捕された

唆かされ

女中が駈落

買ひ飛ばされたか

伊達郡川俣町料理業みどり屋事茂木ヨシの方女中安達郡川崎村生れ與助妻柿丸アキヨ(一)は去月五日夜同郡富田村大字湯澤無職八代正美(二)に唆かされ何れかに駈落したが平地方の花柳界にでも賣飛ばされてゐるのではないかと雇主が心配して今日日平署へ捜査願ひ出した

變死体は

乞食の行倒れ

前借踏倒しの下地ツ子 平驛で捕る

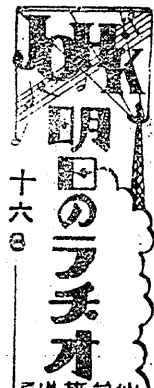
相馬郡中村町藝妓置屋福よし方見習内郷村大字原生れ星野ハル子(一)は十四日早朝百三十圓の前借を踏倒し逃走したが同日午後九時半中村署の手配に依り平驛に張込んでゐた平署員に檢舉された

平町生れの

強盗捕はる

一夜に二件

平町材木町生れ助川定男(一)假名は十四日午前三時頃仙臺市大河原町宇尾形東京保温材料會社大河原工場事務所主任一條榮治方外一



明日のラジオ

今夜は北東の風 雨明日は北西の風 天気次第に良くなる

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話「ギリヤ神話」宮崎信彦
後六、二五 基礎英語講座
鹽谷榮三
後七、三〇 講演「東北地方礦業と東北振興」後藤
傾城居住入山炭礦後山婦小林セツさんの長男誠一(一)君を轢き倒し瀕死の重傷を負はせ入山炭礦病院に擔ぎ

親切な女房を

走らせて盗む

植田町字砂糖生れ當時住居不定上工黒澤徳次は去月、中茨城縣結城郡三妻村三坂岡野もとを訪れてこの附近に貸家がないかと尋ね親切なものとさんが近所に聴きに出かけた留守を見はからつて賣溜金壹圓五十錢を窃取逃走した外他にも二三件の詐欺を働いたこと發覺十四日水海道に逮捕された

少年消防隊豫行

平第一小學校の少年消防隊は今日十五日校庭で来る十九日の石城郡春季檢閱參加の爲紀規訓練器具使用其他の豫行演習を行つた

裁判所だより

△双葉郡川内村下川内字坂

明日の部

前六、三〇 基礎佛語講座
丸山順太郎
前七、〇〇 「孔子の生涯」
諸橋徹次
前八、〇〇 家庭講座
「流行病と其の特色」田宮猛雄
後八、〇〇 管絃樂 名古屋交響樂團
後九、〇〇 小學生尋問の時間「理科對話劇」東京市荏原小學校兒童
後二、四〇 小學生尋問の七十圓に處された

△双葉郡川内村大字下川内坂の内魚行商鈴木豊(一)は去る一月中無許可で同志貯金會と稱するインチキ無盡を計畫同村河原マス外十八名より一口五圓宛合計九十五圓を集金費消し横領罪で略式罰金二十圓に處された

△住居不定無職山形縣西置賜郡西根生れ前科四犯平惣藏(一)が去る二月中旬宮城刑務所を出所後三月上旬以降仙臺から海岸線にぞうて前後四回に亘り下宿屋旅館等に無銭宿泊の旅を続け合計二十八錢を踏み倒した事件は今日十五日平區西判事係り清田檢事立會公判開延求刑懲役二年に對し同一年六ヶ月の判決言渡しがあつた

△住居不定無職秋田縣雄勝郡東鳴瀬町生れ谷藤正藏(一)が昨年三月中石城郡勿來町大日本炭礦労働者合宿所へ忍入り窃盗を働き起訴猶豫中の處去る三月十五日湯本町入山二坑休憩所より銀時計一個其他を窃取した事件は今日十五日平區で公判

△住居不定無職秋田縣雄勝郡東鳴瀬町生れ谷藤正藏(一)が昨年三月中石城郡勿來町大日本炭礦労働者合宿所へ忍入り窃盗を働き起訴猶豫中の處去る三月十五日湯本町入山二坑休憩所より銀時計一個其他を窃取した事件は今日十五日平區で公判

△住居不定無職秋田縣雄勝郡東鳴瀬町生れ谷藤正藏(一)が昨年三月中石城郡勿來町大日本炭礦労働者合宿所へ忍入り窃盗を働き起訴猶豫中の處去る三月十五日湯本町入山二坑休憩所より銀時計一個其他を窃取した事件は今日十五日平區で公判

△住居不定無職秋田縣雄勝郡東鳴瀬町生れ谷藤正藏(一)が昨年三月中石城郡勿來町大日本炭礦労働者合宿所へ忍入り窃盗を働き起訴猶豫中の處去る三月十五日湯本町入山二坑休憩所より銀時計一個其他を窃取した事件は今日十五日平區で公判

△住居不定無職秋田縣雄勝郡東鳴瀬町生れ谷藤正藏(一)が昨年三月中石城郡勿來町大日本炭礦労働者合宿所へ忍入り窃盗を働き起訴猶豫中の處去る三月十五日湯本町入山二坑休憩所より銀時計一個其他を窃取した事件は今日十五日平區で公判

平職業紹介所報告

△人を求める方
△助手 十八才前後 月給五圓 尋卒
△配達兼農夫 廿才前後 月給五圓
△職を求める方
△コック 廿五才迄 月給十圓 尋卒
△土工夫 廿三才 高卒
△採炭夫 卅八才 高卒
△女工 廿三才 尋卒
△コック 卅才 高卒
△醬油醸造 卅一才 尋卒

△人を求める方
△助手 十八才前後 月給五圓 尋卒
△配達兼農夫 廿才前後 月給五圓
△職を求める方
△コック 廿五才迄 月給十圓 尋卒
△土工夫 廿三才 高卒
△採炭夫 卅八才 高卒
△女工 廿三才 尋卒
△コック 卅才 高卒
△醬油醸造 卅一才 尋卒

△人を求める方
△助手 十八才前後 月給五圓 尋卒
△配達兼農夫 廿才前後 月給五圓
△職を求める方
△コック 廿五才迄 月給十圓 尋卒
△土工夫 廿三才 高卒
△採炭夫 卅八才 高卒
△女工 廿三才 尋卒
△コック 卅才 高卒
△醬油醸造 卅一才 尋卒

△人を求める方
△助手 十八才前後 月給五圓 尋卒
△配達兼農夫 廿才前後 月給五圓
△職を求める方
△コック 廿五才迄 月給十圓 尋卒
△土工夫 廿三才 高卒
△採炭夫 卅八才 高卒
△女工 廿三才 尋卒
△コック 卅才 高卒
△醬油醸造 卅一才 尋卒

△人を求める方
△助手 十八才前後 月給五圓 尋卒
△配達兼農夫 廿才前後 月給五圓
△職を求める方
△コック 廿五才迄 月給十圓 尋卒
△土工夫 廿三才 高卒
△採炭夫 卅八才 高卒
△女工 廿三才 尋卒
△コック 卅才 高卒
△醬油醸造 卅一才 尋卒

平町・四町 電話二一四番

市原醫院

平町・四町 電話二一四番

平看護婦會

電話三〇七

看護婦急派

求めに應じます

